

## ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

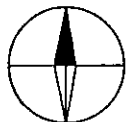
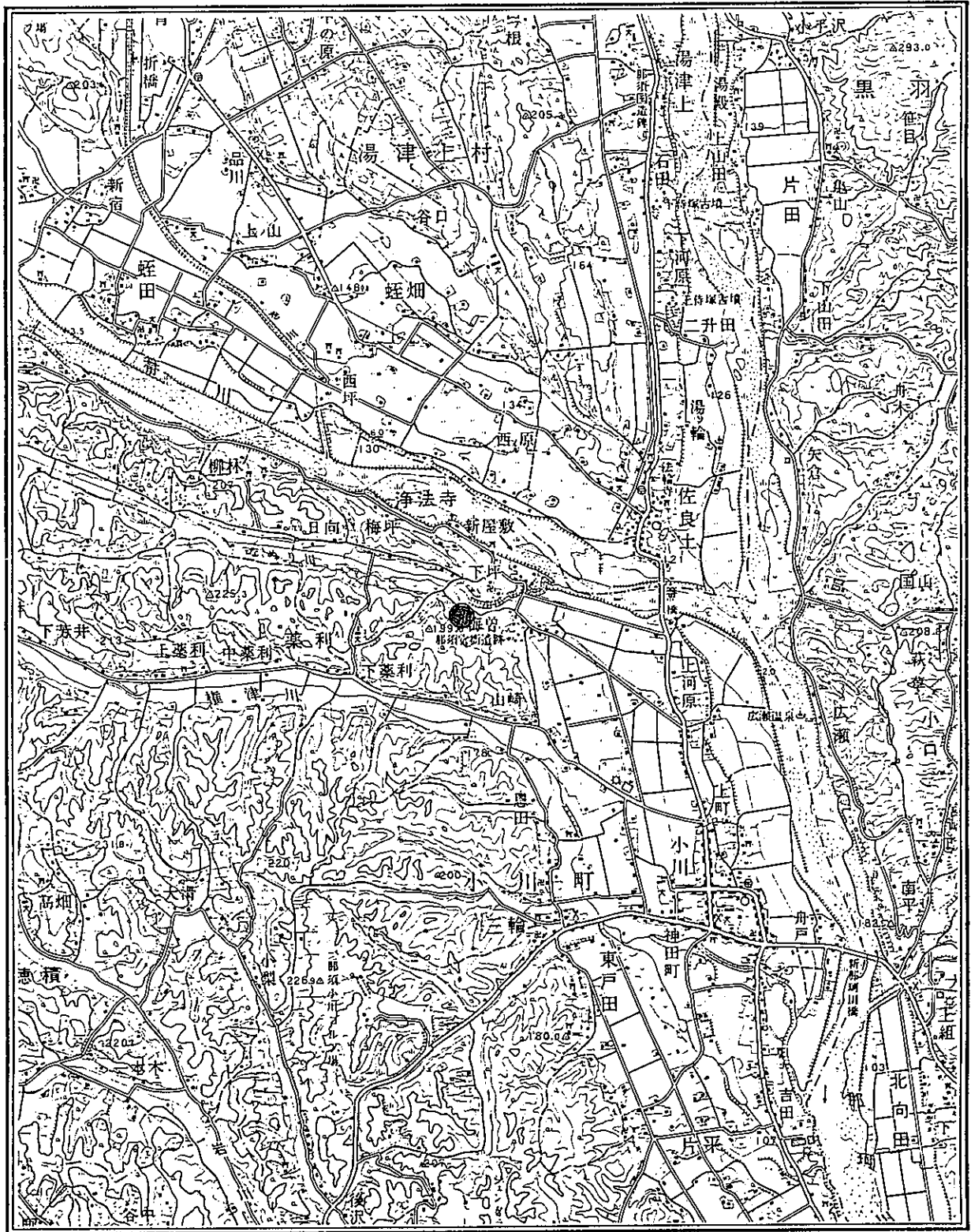
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課

ポ ー リ ン グ 案 内 図

( 図 - 1 )



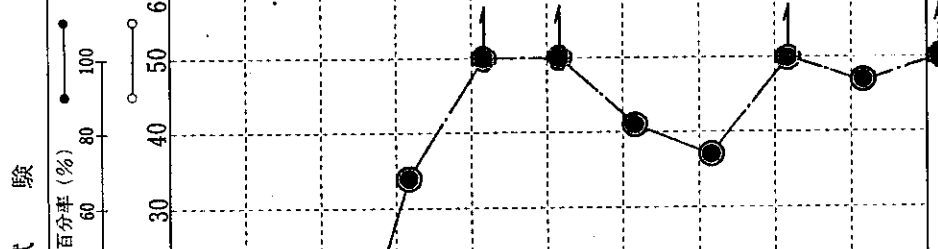
S=1:50000

土質柱状図 報告用紙

調査名 なす風土記の丘資料館1号館(仮称)新築建築工事に伴う地質調査  
 調査地点 那須郡小川町大字小川字梅曾3789  
 標高 69.575m  
 (K.B.M 4=72.502m)  
 G.H=71.375m  
 調査年月日 平成元年12月 日  
 ~平成元年12月 日

ボーリング孔: No. 1 機種 ロータリ一式 孔内水位(自然, 泥) 自噴 (0.6 L/min) 調査責任者

標尺 m	高さ m	深さ m	層厚 m	観察記録		採取試料・原位置試験
				土質記号	土質名	
0						
1						
2	69.575 69.275	1.80 2.10	1.80 0.30	黄褐色砂質粘土	植物物混入する 砂質多し 所々小礫混入 白硬粘土混入 砂質粘土多し	深さ m 測定番号 試料番号
3				黄褐色砂質粘土	270mm以内は砂質粘土 粘土多し 350mm以内は砂質粘土 90mm以内は砂質多し 300mm以内は砂質多し	
4				砂	370mm以内は砂質粘土 砂質多し	
5	66.275	5.10	3.00	砂	全般的に粘土質を混入する。礫径30mm以内の礫多し。70mm以内は砂質粘土	
6						
7	64.075	7.30	2.20	黄褐色砂質粘土	70mm以内は砂質粘土 上部泥岩 550mm以内 砂質粘土と砂質粘土 泥岩混入を伴う 100mm以内は砂質粘土	
8						
9						
10	61.025 10.35	3.65	3.65	黄褐色砂質粘土		



注1) 試料採取方法の記号  
 T: シンウォールサンプラー F: フォイルサンプラー  
 P: 標準貫入試験用サンプラー O: オーガー  
 D: デニソン型サンプラー

注2) 原位置試験方法の記号

土 質 柱 状 図

報 告 用 紙

調査名 なす風土記の丘資料館1号館 (仮称) 新築建築工事に伴う地質調査  
 調査地点 那須郡小川町大字小川字梅曾 3789  
 標高 72.866m  
 (K.B.M 4=72.502m)  
 調査年月日 平成元年 12月 日  
 ~平成元年 12月 日  
 標高 73.266m  
 G.H=73.266m

ボーリング孔: No. 2 機種 ロータリー式 孔内水位(自然, 泥) G.L.-0.60 m 調査責任者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録		採取試料・原位置試験
				土質記号	土質名	
0	72.866	0.40	0.40	砂	砂	74μm通過質量百分率(%) N値
1				砂	草の根混入, 粉砕物 全般的に粘土質土混入 砂	74μm通過質量百分率(%) N値
2				砂	粒径20~40mm内外 の礫が多い。 30mm以内の礫は 150mmの石と分岐。 30mm~40mm以内の 土質と多量混入砂	74μm通過質量百分率(%) N値
3				砂	30mm~40mm以内の 土質と多量混入砂	74μm通過質量百分率(%) N値
4				砂	30mm~40mm以内の 土質と多量混入砂	74μm通過質量百分率(%) N値
5				砂	粒径10~20mmの礫 40mm~50mmの礫 径10~40mmの礫多量 6.8mm~10mmの砂 土質と多量混入砂	74μm通過質量百分率(%) N値
6				砂	所収の固結物 9.0mm以内の礫 多量混入砂	74μm通過質量百分率(%) N値
7				砂	全L, 砂分含多量 礫径20~40mm内外 の礫が多い。 砂	74μm通過質量百分率(%) N値
8				砂	砂	74μm通過質量百分率(%) N値
9	63.566	9.70	9.30	砂	砂	74μm通過質量百分率(%) N値
10	62.976	10.29	0.59	砂	砂	74μm通過質量百分率(%) N値

備考 10.29 14  
 注1) 試料採取方法の記号  
 T: シンクォールサンプラー F: フォイルサンプラー  
 P: 標準貫入試験用サンプラー O: ノーガー  
 D: デニソン型サンプラー  
 注2) 原位置試験方法の記号

報告用紙

図

土質柱状

土質

調査名 なす風土記の丘資料館1号館 (仮称) 新築建築工事に伴う地質調査  
 調査地点 那須郡小川町大字小川字梅曾 3789  
 調査年月日 平成元年 12月 日  
 標高 G.H = 73.859m  
 標高 G.H = 73.859m  
 調査責任者

ボーリング孔: No. 3  
 機種 ロータリ一式  
 孔内水位 (自然泥) G.L-0.30 m

標尺 m	高さ m	深さ m	層厚 m	土質記号		土質名	色調	観察記録	深さ m	打撃回数 貫入量 bl/cm	標準貫入試験			採取試料・原位置試験 試料番号 測定番号 深さ m 方法
				10 cm 打撃回数	30 cm 打撃回数						74μm通過質量百分率 (%)	N 値		
0	73.459	0.40	0.40	○	○	砂	黄	73.459 ~ 73.859	2/40	1/20	0	0		
1	72.459	1.40	1.00	○	○	砂質粘土	黄	72.459 ~ 73.459	2/245	1/15	0	0		
2				○	○	粘土	黄		25/315	6/8	11	11		
3	70.959	2.90	1.50	○	○	硬質粘土	黄	70.959 ~ 72.459	50/445	12/17	21	21		
4				○	○	砂質粘土	黄		50/545	7/23	20	20		
5				○	○	砂質粘土	黄		50/21	16/27	7	7		
6				○	○	砂質粘土	黄		50/9	50/9	7	7		
7				○	○	砂質粘土	黄		50/19	13/9	37	37		
8				○	○	砂質粘土	黄		50/17	17/7	37	37		
9				○	○	砂質粘土	黄		50/10	50/10	10	10		
10	63.609	10.25	7.55	○	○	硬質砂質粘土	黄	63.609 ~ 73.459	10/25	10/25	10	10		

注1) 試料採取方法の記号  
 T: シンクウォールサンプリング F: フォイルサンプリング  
 P: 標準貫入試験用サンプリング O: オーガー  
 D: デモニソン型サンプリング

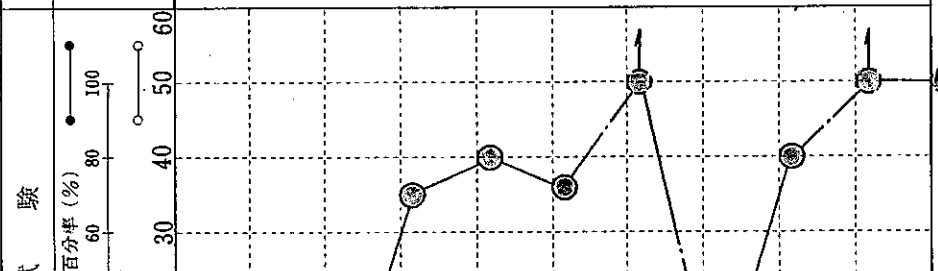
注2) 原位置試験方法の記号

土 質 柱 状 図 報 告 用 紙

調査名 那須郡小川町大字小川字梅曾3789 (仮称) 新築建築工事に伴う地質調査  
 調査地点 那須郡小川町大字小川字梅曾3789 (K.B.M 4=72.502m)  
 標高 G.H=76.983m 調査年月日 平成元年 12月 日  
 ~ 平成元年 12月 日

ボーリング孔: No. 4 機種 ロータリ一式 孔内水位(自然, 泥) G.L-0.90 m 調査責任者

標尺 m	標高 m	深さ m	層厚 m	観察記録		採取試料・原位置試験
				土質名	色調	
0						
1						
2	74.583	2.40	2.40	粘土	黄褐色	深さ m
3	74.183	2.80	0.40	粘土	黄褐色	測定番号
4				粘土	黄褐色	深さ m
5				粘土	黄褐色	測定番号
6				粘土	黄褐色	深さ m
7	70.283	6.70	3.90	粘土	黄褐色	測定番号
8	69.283	7.70	1.00	粘土	黄褐色	深さ m
9				粘土	黄褐色	測定番号
10	66.583	10.40	2.70	粘土	黄褐色	深さ m



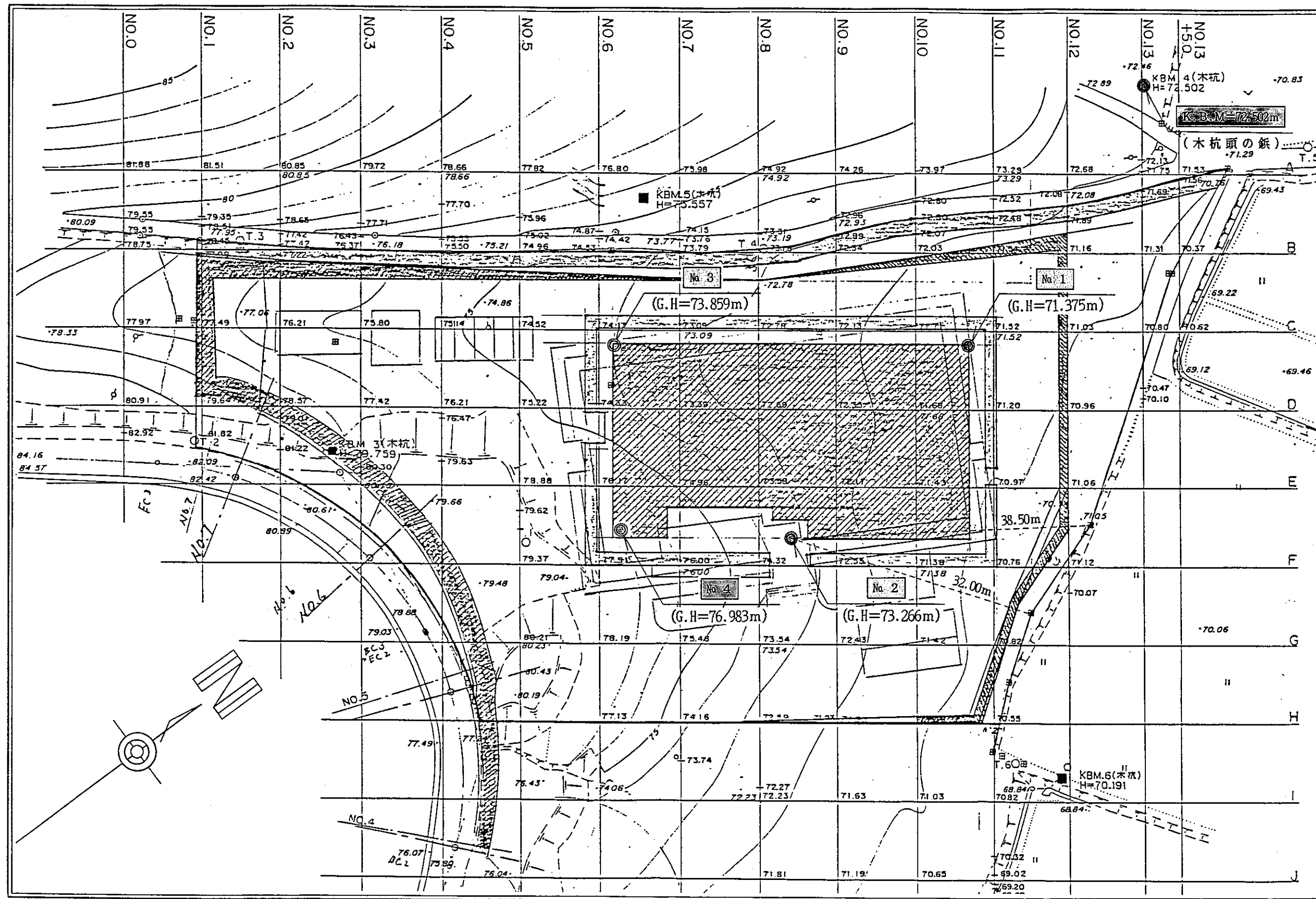
備考 10.40 2.70

注1) 試料採取方法の記号  
 T: シンウォールサンプラー F: フォイルサンプラー  
 P: 標準貫入試験用サンプラー O: オーガー  
 D: デニソン型サンプラー

注2) 原位置試験方法の記号

ボーリング位置図

( 図 - 2 )



S = 1:500